

大阪科学技術センター(OSTEC)の交通アクセス



- 大阪方面からのアクセス
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
- 新大阪方面からのアクセス
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分
- なんば方面からのアクセス
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

- 御堂筋線
- 谷町線
- 四つ橋線
- 中央線
- 千日前線
- 堺筋線
- 長堀鶴見緑地線
- J R 線
- 私鉄線

平成24年度保物セミナー 開催のご案内

定期的に開催しております保物セミナーを「平成24年度保物セミナー」として開催することとなりました。福島第一原子力発電所の事故発生から1年半が過ぎました。事故は収束に向かっておりますが、まだまだ問題を抱えております。

今回は福島を取り巻く諸問題について下記のテーマで開催することと致しました。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主なテーマ

- テーマ1 「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」
- 特別講演 「最近の放射線安全行政の動向」
- テーマ2 「疫学研究とリスクコミュニケーション」
- テーマ3 「低線量放射線影響の最近の動向」

主催：平成24年度保物セミナー実行委員会

主催団体

(財)電子科学研究所、関西原子力懇談会、(一財)大阪科学技術センター、
(公社)日本アイソトープ協会

協賛団体：(一社)日本保健物理学会、(公社)日本診療放射線技師会、(公財)体質研究会、
医療放射線防護連絡協議会、(公社)応用物理学会・放射線分科会、(公社)日本放射線技術学会、
(社)大阪ニュークリアサイエンス協会、(財)原子力研究バックエンド推進センター、
(社)大阪府放射線技士会、(NPO法人)安全安心科学アカデミー、(公財)放射線影響協会、
(社)日本原子力学会関西支部、(公財)原子力安全技術センター、環境放射能除染学会、
日本放射線安全管理学会

開催日時：平成25年2月1日(金)9時30分～17時30分
(ポイリングディスカッションは18時00分～20時00分)

開催場所：大阪科学技術センター大ホール
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号
Tel. 06-6443-5320 Fax. 06-6443-5319

交通アクセス：<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>

参加費：3,000円(ポイリングディスカッション参加者は別途5,000円)お振込又は当日お支払い下さい。
詳細は「申込書」をご覧ください。

申込方法：「申込書」に必要事項をご記入の上FAX又はEメールにてお申込みください。
受付番号を記載し、FAX又はEメールにて返信致します。

申込み先：Fax. 06-6262-6525 Eメール：seminar@esi.or.jp
(財)電子科学研究所内「平成24年度保物セミナー」事務局宛
〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2丁目3番6号
Tel. 06-6262-2410 <http://www.esi.or.jp/news/seminar-2012.html>

※詳細は「プログラム」をご覧ください

平成24年度保物セミナープログラム

開会の挨拶 実行委員会 委員長 辻本 忠 ((財)電子科学研究所専務理事)

- テーマ1：「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」 9：30～11：30
- 座長 横山須美氏 (藤田保健衛生大学准教授)
コメンター 茶山秀和氏 前原子力被債災者生活支援チーム
- 講演内容
1. 環境モニタリングの経験と環境回復のための取り組みについて
講演者：片寄久己氏 (福島県生活環境部水・大気環境課長)
 2. オフサイトにおける環境修復の取り組みと課題 (仮)
講演者：時澤孝之氏 (日本原子力研究開発機構 福島技術本部技術主席)
 3. 東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止処置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況
講演者：菅井研自氏 (東京電力(株)原子力運営管理部部長代理)
 4. 遠隔放射線測定技術の開発と適用 (仮)
講演者：真田幸尚氏 (日本原子力研究開発機構 福島技術本部主査)

(休憩) 11：30～12：30

- 特別講演：「最新の放射線安全行政の動向」 12：30～13：15
- 座長 飯田敏行氏 (大阪大学教授)
講演者 南山力生氏 (文部科学省放射線規制室室長)

(休憩) 13：15～13：30

テーマ2：リスクコミュニケーション～科学者とマスコミの役割～ 13：30～15：30

- 挨拶 山本幸佳氏 (大阪大学名誉教授)
座長 宮越順二氏 (京都大学特定教授)
- 講演内容
1. 放射線の生体影響 (総括的) から
講演者：田ノ岡宏氏 (元国立がん研究センター)
 2. 放射線防護基準とリスクコミュニケーション
講演者：米原英典氏 (放射線医学研究所)
 3. 疫学研究の視点から
講演者：山口直人氏 (東京女子医科大学教授)
 4. 誤解だらけのメディア情報
講演者：小島正美氏 (毎日新聞生活報道部編集委員)
 5. 総合討論

(休憩) 15：30～15：45

- テーマ3：低線量放射線影響の最近の動向 15：45～17：30
- 座長 高橋千太郎氏 (京都大学原子炉実験所教授)
- 基調講演 「放射線被ばくと甲状腺がんについて～これまでの知見を踏まえて～」
講演者 長瀧重信氏 (放射線影響協会理事長)
- 講演 「福島第1原子力発電所事故における住民の甲状腺被ばくの線量評価について」
講演者 杉浦紳之氏
(放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター長)
- 総合討論

閉会の挨拶 実行委員会 副委員長 山本 幸佳 (大阪大学名誉教授)



ボイリングディスカッション
18：00～20：00

会場 大阪科学技術センター7F レストラン
総合司会 豊田亘博氏 (大阪大学特任研究員) (ご検討中)
司会 飯田泰二氏 (長瀬ランダウア(株)大阪営業所所長)
挨拶 下道國氏 (藤田保健衛生大学客員教授)

